議題（2）令和4年度事業（案）及び事業予算について

	No	個別事業名	実施日	回数	参加予定数	時　間	会　　場	目　　的	過年度の成果と課題	備品	令和4年度予算額	4年度実施事業
デイ	1	さわやかルーム事業	毎週　月～日 （金曜を除く）	240	1200人	9:00～16:00	さわやかルーム等	デイサービス事業として、健康チェック・健康相談等を実施して、交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、創意工夫を図り利用者の増加を目指します。	消耗品一式 道具一式 お茶	・消耗品費185,000 ・食糧費15,000	継続
デイ	2	足湯	毎週月・水・土	140	420人	10:00～15:00	足湯コーナー	足湯を実施することにより、健康増進及び、利用者同士の交流を図る。	夏の利用が少ないため、夏季の利用方法を検討してまいります。	温泉の素	・消耗品費2,000	継続
デイ	3	卓球	①毎週月 ②毎週水	100	1500人	①10:00～12:00 ②10:00～15:00	①小ホール、 ②プレイルーム	卓球を通して、健康増進及び交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、引き続き安全に楽しく参加できるよう、実施したいと考えております。	卓球台 道具一式	・消耗品費12,000	継続
デイ	4	グラウンドゴルフ	毎週木曜日 （8月は除く）	44	660人	9:00～11:30	菖蒲運動公園管理棟、メイングラウンド	グラウンドゴルフを通して、健康増進及び参加者同士の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、引き続き安全に楽しく参加できるよう、実施したいと考えております。	道具一式	・消耗品費4,000	継続
デイ	5	サッカー教室	月2回	24	1200人	9:00～17:00	メイングラウンド	子どもたちが楽しみながらサッカーを通じて地域住民との交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、引き続き安全に楽しく参加できるよう、実施したいと考えております。	石灰 ラインカー	・消耗品費3,000	継続
デイ	6	さわやかサロン	毎月1回	12	60人	10:00～13:00	さわやかルーム等	料理の食材の一部をプランター等で栽培し、育てる喜びや、おしゃべりを楽しんでもらうことで交流を深める。	利用者の意見を聞きながら季節の行事とあわせた献立等の内容を検討し、食材確保のためプランター等での栽培を考えてまいります。	野菜苗	・消耗品費5,000	継続
デイ	7	夜卓球	毎月第2土曜日	12	180人	19:00～20:30	小ホール	卓球を日中できない人に、夜間できる時間を設け、健康増進と参加者同士の交流を図る。	卓球を日中できない人に、夜間できる時間を設け、健康増進と参加者同士の交流を図るため、実施したいと考えております。		事業費　なし NO3卓球と共用	継続
デイ	8	さわやか講座 （ポプリ教室）	6月	1	15人	10:00～12:00	生活改善室	ポプリ教室をとおして、生活に潤いを与えるとともに、住民相互の交流を図る。	利用者が多いため、来年度についても、引き続き安全に楽しく参加できるよう、実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費1,000 ・講師謝礼8,000	継続
デイ	9	さわやか講座 （クラフトかご教室）	1月	4	40人程度	10:00～12:00	生活改善室	クラフトかご教室をとおして、生活に潤いを与えるとともに、住民相互の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら参加者のニーズを取り入れた教室の開催を考えております。	消耗品一式	・消耗品費1,000 ・講師謝礼32,000	継続

	No	個別事業名	実施日	回数	参加予定数	時　間	会　　場	目　　的	過年度の成果と課題	備品	令和4年度予算額	4年度実施事業
デイ	10	いきいき教室	2月、3月	2	30人程度	10:00～12:00	生活改善室	いきいき教室をとおして物事に対する意欲を高め、生活に潤いを与えるとともに住民相互の交流を図る。	コロナ禍前は参加者が多いことから、引き続き実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費2,000 ・講師謝礼16,000	継続
デイ	11	さわやか講座 (ドライフラワー教室)	3月	1	15人程度	10:00～12:00	生活改善室	ドライフラワー教室をとおして、生活に潤いを与えるとともに住民相互の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら参加者のニーズを取り入れた教室の開催を考えております。	消耗品一式	・消耗品費1,000 ・講師謝礼8,000	継続
デイ	12	さわやか講座 (パンフラワー教室)	12月	1	15人程度	10:00～12:00	生活改善室	パンフラワー教室をとおして、生活に潤いを与えるとともに、住民相互の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、未実施であったが、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら参加者のニーズを取り入れた教室の開催を考えております。	消耗品一式	・消耗品費2,000 ・講師謝礼16,000	継続
児童	13	げんきタイム	9月,10月,11月	3	45人	15:00～17:00	菖蒲運動公園管理棟、メイングラウンド	小学生を対象に、菖蒲運動公園等を使って運動、ゲーム等を行い、異学年との交流及び運動能力の向上を図る。	参加者が多いことから、引き続き実施したいと考えております。		事業費　なし	継続
児童	14	ほほえみクラブ	毎月1回 (予約制)	12	20組程度	10:00～11:00	ひよこルーム	乳幼児を育てる保護者が、育児について、保健師や看護師、保護者同士で気軽に話をすることにより、子育てに対する不安を解消し、精神的な負担の軽減を図り、子育ての楽しさを感じてもらう。(菖蒲保健センターと共同。予約制)	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、乳幼児を育てる保護者が、育児について、保健師や看護師、保護者同士で気軽に話をする場が必要なため、引き続き実施したいと考えております。	体重計 身長計	事業費　なし	継続
児童	15	めばえ広場	毎月第1木曜日	―	10組程度	10:30～11:30	ひよこルーム、小ホール等	幼児(1～2歳児)を対象に、手遊び、体操、工作などを行うことにより、親子のふれあいを深めるとともに、保護者間の交流を図る。 また、子育て相談を通じて、情報交換を行う。	親子のふれあいを深めるとともに、保護者間の交流を図るため、引き続き実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費2,500	継続
児童	16	すくすく広場	毎月1回	12	60人	10:30～11:30	ひよこルーム、小ホール等	3～4歳児を対象に、手遊び、体操、工作などを行うほか、保護者同士の交流を図る。 また、子育て相談を通じて、情報交換を行う。	保護者同士の交流や子育て相談を通じて、情報交換を図るため、引き続き実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費5,000	継続
児童	17	絵本のへや	隔月第2火曜日	6	180人程度	11:00～12:00	図書室等	絵本を介して乳幼児と親子のふれあいを深めるとともに、乳幼児の言葉と心の成長を促す。	絵本の読み聞かせや体操やゲームを行い、親子のふれあいを深められるよう引き続き実施したいと考えております。	埼玉県推奨図書	・図書購入費20,000	継続

	No	個別事業名	実施日	回数	参加予定数	時　間	会　　場	目　　的	過年度の成果と課題	備品	令和4年度予算額	4年度実施事業
児童	18	わくわくタイム	毎月1回	12	72人	10:30～11:30	ひよこルーム、小ホール等	幼児と保護者を対象に、親子遊び、歌、リズム体操を行い、親子のふれあいを深める。	幼児と保護者が共に楽しめるような遊びを企画し、引き続き実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費1,000	継続
児童	19	親子でファイティング	毎月第4土曜日	12	20組程度	11:00～12:00	小ホール等	親子でかけ足をしたり、道具を使って運動をすることによって、子どもの体力作りに努める。 また、親子のふれあいを深めるとともに、保護者同士の交流を図る。	親子のふれあいを深めるとともに、保護者間の交流を図るため、引き続き実施したいと考えております。		事業費　なし	継続
児童	20	**ベビーヨガ**	**毎月1回 （予約制）**	**12**	**20組程度**	**10:00～11:00**	**小ホール、ひよこルーム**	**1歳未満の乳児と保護者が、ヨガの呼吸法やマッサージを行いながら、参加者同士で交流を図り、心の負担の軽減を図り、子育ての楽しさを感じてもらう。（予約制）**			**・講師謝礼96,000**	**新規**
児童	21	緑のカーテン	6月～9月	3	10人程度	15:30～16:30	事務室南側等 菖蒲運動公園管理棟	ゴーヤ、ひょうたん、へちま等の生育観察を行い観察をしていくことで交流を図る。また、成長した植物が暑さ対策になることを学ぶ。出来たひょうたん等に工作を行い、楽しむ	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら、苗の植え付け行いたいと考えております。	ネット	・消耗品費4,000	継続
児童	22	昆虫観察会	6月～9月	1	5人/日	8:30～17:00	玄関ホール	スズムシ・カブトムシの観察を行うことで、生き物の大切さを学ぶとともに、参加者同士の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、より興味を示す展示方法を検討するとともに、観察記録の普及等、理科教育への興味がわくようにしていきたいと考えております。	観察用ケース	・消耗品費2,000	継続
児童	23	凧揚げ体験	1月上旬	1	10人程度	10:00～12:00	菖蒲運動公園管理棟、メイングラウンド	菖蒲小学校と連携で、昔から親しまれてきた凧を自ら作り上げ、広い公園で存分に凧揚げを行うことで、時節に合った情操を育ませつつ交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、子どもたちが安全に楽しく参加できるよう、新型コロナウイルス対策を講じながら、実施したいと考えております。	作成キット	・消耗品費2,000	継続
児童	24	長期休業中の子ども事業	夏休み・冬休み・春休みの土曜日	3	―	13:30～16:30	小ホール等	長期休業中の土曜日に小ホール及び和室を開放し、様々な遊びや勉強をとおして交流を図る。	子どもたちが安全に楽しく参加できるよう、準備体操をするよう話かけながら、実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費2,500	継続
児童	25	ゆうゆうプラザ	1月、2月	2	20人程度	9:00～12:00	農園	菖蒲小学校の「ゆうゆうプラザ実行委員会」との連携で主に会館の農園にあるかまど・いろりを活用するなどして子ども達の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、子どもたちが安全に楽しく参加できるよう、新型コロナウイルス対策を講じながら、実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費6,000	継続
児童	26	ペットボトルロケット飛ばし	6月～9月	随時	―	9:00～16:30	菖蒲運動公園メイングラウンド、多目的グラウンド	各事業で実施しているペットボトルロケットは、人気があるため、菖蒲運動公園で、児童・生徒等と交流を図りながら、ロケット飛ばしを実施する。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、子どもたちがペットボトルを安全に飛行させられるように、また新型コロナウイルス対策を講じながら、実施したいと考えております。	ペットボトルロケット 発射台 空気入れ	・消耗品費13,000	継続

	No	個別事業名	実施日	回数	参加予定数	時　間	会　　場	目　　的	過年度の成果と課題	備品	令和4年度予算額	4年度実施事業
児童	27	アマビエ作り	6月～9月	随時	―	9:00～17:00	菖蒲運動公園多目的広場	子どもたちが色塗りしたアマビエを作成、飾りつけをし、新型コロナウイルス感染終息への願いや、子ども達の交流を図る。	塗り絵の声掛けをして、参加を促すようにしたいお考えております。	イラスト マジック クレヨン ラミネート	・消耗品費3,000	継続
児童	28	こどもまつり	8月	1	600人	16:00～18:00	菖蒲運動公園管理棟、メイングラウンド周辺	子どもたちが楽しみながら子ども同士、さらに地域住民との交流を深めることを目的にこどもまつりを実施する。企画・運営にあたっては、菖蒲小学校並びに菖蒲中学校の協力のもとにボランティアを募集し、「こどもまつり実行委員会」を組織する。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、子どもたちが安全に楽しく参加できるよう、新型コロナウイルス対策を講じながら、実施したいと考えております。	テント10張	・消耗品費521,000 ・報償費他16,000 ・委託料330,000	継続
児童	29	クリスマスお楽しみ会	12月下旬	1	20人	10:00～12:00	菖蒲運動公園管理棟	季節の行事としてクリスマス会を開催し、集団での協調性を養うとともに交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、子どもたちが安全に楽しく参加できるよう、新型コロナウイルス対策を講じながら、実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費20,000	継続
児童	30	お正月あそび	1月上旬	1	―	14:00－16:00	菖蒲運動公園管理棟、メイングラウンド	日本の伝統の遊びの一つである、「はねつき」・「カルタとり」などを皆で楽しみながら体験し、次代に継承していくものとする。 また、これらの遊びを通じて、異学年との交流を図りながら子どもたち同士の親睦を深めていく。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、子どもたちが安全に楽しく参加できるよう、新型コロナウイルス対策を講じながら、実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費4,000	継続
児童	31	ふれあい教室事業	通年	―	―	―	しょうぶ会館及び菖蒲運動公園	学習会活動を通じて、支え合う仲間づくりを進め、好ましい人間関係を育てる。児童の学力および自立意識を育てる。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りつつ、子どもたちが安全に楽しく参加できるよう、新型コロナウイルス対策を講じながら、実施したいと考えております。（生涯学習課共催事業）		事業費　なし	継続
児童	32	人権映画会	1月上旬	1	15人程度	10:00～12:00	小ホール	人権啓発等の映画を子どもたちに鑑賞してもらうことで、人権尊重の普及を図る。	人権啓発等の映画を子どもたちに鑑賞してもらうことで、人権尊重の普及を図る。	人権啓発ビデオ プロジェクター	・消耗品費1,000	継続
交流	33	七夕飾り	6月中旬～7月下旬	随時	―	9:00～17:00	菖蒲運動公園管理棟	子どもたちの願いを短冊に書いてもらい、児童・生徒等と交流を図りながら、飾りつけを実施する。	短冊の声掛けをして、作成を促すようにしたいと考えております。	竹 短冊 LEDライト	・消耗品費2,000	継続
交流	34	レクリエーション吹き矢	6月下旬	2	20人程度	10:00～12:00	小ホール	レクリエーション吹き矢を通して、健康増進を図るとともに、参加者同士の交流を図る。	コロナ禍前は楽しみにしている参加者が多いことから、引き続き実施していく。	吹き矢	・消耗品費2,000 ・講師謝礼16,000	継続
交流	35	**シャボン玉飛ばし**	**10月下旬**	**1**	20人程度	10:00～12:00	**菖蒲運動公園管理棟周辺、メイングラウンド**	**一緒にシャボン玉を作ったり、友達の飛ばしたシャボン玉に関心を持ったりして、参加者同士の交流を図る。**		**シャボン玉セット シャボン液 番線**	**・消耗品費4,000**	準新規
交流	36	**竹トンボ飛ばし**	**11月上旬～12月下旬**	**随時**	**100人**	**9:00～17:00**	**菖蒲運動公園多目的グラウンド、メイングラウンド**	**児童が作製した竹トンボを飛ばして交流を図る。**		**作成キット**	**・消耗品費6,000**	**準新規**

	No	個別事業名	実施日	回数	参加予定数	時　間	会　　場	目　　的	過年度の成果と課題	備品	令和4年度予算額	4年度実施事業
交流	37	ディスクゴルフ	4月～	随時	―	9:00～17:00	菖蒲運動公園メイングラウンド	新たなスポーツとしてディスクゴルフの体験を通じて、交流を図る		フライングディスク	・消耗品費3,000	継続
交流	38	**自然観察会**	**8月下旬～9月中旬**	**2**	**20人程度**	**10:00～12:00**	**菖蒲運動公園多目的グラウンド西側**	**子どもたちが楽しみながら虫取りを体験し、児童・生徒等と交流を図る。**		**虫捕り網等**	**・消耗品費2,000**	**準新規**
交流	39	秋の味覚体験	11月上旬	―	―	―	農園	農園で秋の食材を使った料理を食しながら、参加者同士の交流を図る。	農園で収穫するさつまいも掘りを兼ねて新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら実施したいと考えております。	消耗品一式	・消耗品費5,000	継続
交流	40	レザーアクセサリー	10月中旬～10月下旬	2	20人程度	10:00～12:00	生活改善室	制作の楽しみと参加者同士の交流を図る。	コロナ禍前は教室を楽しみにしている参加者が多いことから、引き続き実施していく。	材料一式	・消耗品費2,000 ・講師謝礼16,000	継続
交流	41	自然ふれあい教室	6月上旬 11月上旬	2	30人程度	10:00～16:00	農園	農園のかまどや囲炉裏を使い、焼き芋などを食べながら交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、最初から最後まで一人の人が触るだけ（他の人の手をかいさない）でできる方法を考えて実施してまいりたいと、考えております。	材料一式	・消耗品費11,000	継続
交流	42	フラワーアレンジ教室	11月中旬～11月下旬	2	20人程度	10:00～12:00	生活改善室	制作の楽しみと参加者同士の交流を図る。	新型コロナウイルス感染防止のため、3年度は未実施であるが、楽しみにしている参加者が多いことから、実施していく。	材料一式	・消耗品費2,000 ・講師謝礼16,000	継続
交流	43	もちつき大会 （子ども・大人）	12月下旬	1	30人程度	10:00～12:00	生活改善室、 事務室前等	みんなで楽しくもちつきを実施し、良き日本の風習を体験しながら、参加者同士の交流を図る。	食中毒発生の危険性を恐れ、おみやげで持ち帰らせることは行わなかった。風習のことを考慮すれば、鏡餅を作り持たせてもよかったのかもしれない。	もち米　他	・消耗品費30,000	継続
交流	44	お正月用花飾り教室	12月下旬	1	12人程度	10:00～12:00	生活改善室	お正月用花飾り教室をとおして、生活に潤いを与えるとともに住民相互の交流を図る。	教室を楽しみにしている参加者が多いことから、引き続き実施していく。	材料一式	・消耗品費1,000 ・講師謝礼8,000	継続
交流	45	**ハーブ苗植え**	**6月**	**1**	**20人程度**	**9:00～17:00**	**菖蒲運動公園多目的グラウンド南側**	**ハーブの植樹を行うとともに、参加者同士の交流を図る。**		**苗**	**・消耗品費3,000**	**準新規**
交流	46	ハロウィン	10月	10	―	16:00～18:00	菖蒲運動公園管理棟	近年日本で盛り上がりを見せるハロウィンのかぼちゃを子どもたちに作成してもらい、飾り付けをすることにより、ハロウィン気分を演出し、参加者の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら、ジャンボかぼちゃのランタンは、見た目も良く、好評でしたので、引き続き実施したいと考えております。	飾り用カボチャ	・消耗品費7,000	継続

	No	個別事業名	実施日	回数	参加予定数	時　間	会　　場	目　　的	過年度の成果と課題	備品	令和4年度予算額	4年度実施事業
交流	47	避難訓練	3月上旬	1	200人程度	11:00～13:00	しょうぶ会館及び菖蒲運動公園	菖蒲小学校の協力を得て、合同で避難訓練を実施することにより、災害時において、自他の生命を守るとともに、地域における防災力の向上に資する訓練とする。	危機管理意識と防災技能の向上が図れるため、引き続き実施してまいります。	災害用トイレ	・消耗品費35,000	継続
農	48	しょうぶポピーまつり	5月中	1	―	―	農園	住民相互の交流を図り、人権意識の高揚と活気あるまちづくりに資する地域交流事業を行う。	(1)新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら実施したいと考えております。 (2)来場者への案内について 　ポピーまつり開始の決定が遅れると、計画的に準備ができなくなり、そのため、チラシの配布やポスターの掲示の時期が遅く、来場者への案内がうまくできなくなる。	備品一式	・職員手当279,000 ・報償費478,000 ・消耗品費647,000 ・燃料費21,000 ・印刷製本費50,000 ・役務費6,000 ・委託料877,000 ・使用料及び賃借料220,000 ・原材料費78,000	継続
農	49	さつまいも植え	5月	1	30人程度	10:00～16:00	農園	農作業への親しみと、さつまいもの植え付けから収穫の喜びを体験するとともに、参加者や指導者等の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら実施したいと考えております。	苗	・消耗品費10,000	継続
農	50	落花生種まき	5月	1	30人程度	10:00～16:00	農園	農作業への親しみと、落花生の種まきから収穫の喜びを体験するとともに、参加者や指導者等の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら実施したいと考えております。	種	・消耗品費4,000	継続
農	51	カボチャ苗植え	6月中旬	1	100人程度	10:00～16:00	農園	農作業への親しみと、カボチャの植え付けから収穫の喜びを体験するとともに、参加者や指導者等の交流を図る。	苗植え後の管理について、除草管理をしていく。	かぼちゃ苗 石灰	・消耗品費18,000	継続
農	52	じゃがいも収穫	6月上旬	1	30人程度	10:00～16:00	農園	農作業への親しみと収穫の喜びを体験するとともに、参加者同士の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら、安全に楽しく参加できるよう、実施したいと考えております。		事業費　なし	継続
農	53	カボチャ収穫	9月下旬～	1	100人程度	10:00～16:00	農園	農作業への親しみと収穫の喜びを体験するとともに、参加者同士の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら実施したいと考えております。		事業費　なし	継続
農	54	ポピー種まき	10月下旬	1	30人程度	10:00～16:00	農園	「しょうぶポピーまつり」に向けて、ポピーの種まきを行いながら、参加者の交流を図る。	ポピーの栽培について 　ポピーまつりの開催時期に開花を合わせるために、種まき後の天候不順への対策が必要である。 このため、種まき計画を早急に作成し、適切な時期(11月上旬)に種まきを実施するとともに、特に降雨不足時には、容易に水やりが行えるように散水機を有効に活用する。	種 石灰 油粕	・消耗品費260,000 ・ポピー畑除草他547,000	継続

	No	個別事業名	実施日	回数	参加予定数	時　間	会　　場	目　　的	過年度の成果と課題	備品	令和4年度予算額	4年度実施事業
農	55	落花生収穫	11月上旬	1	30人程度	10:00～16:00	農園	農作業への親しみと収穫の喜びを体験するとともに、参加者同士の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら実施したいと考えております。		事業費　なし	継続
農	56	さつまいも収穫	11月上旬	1	30人程度	10:00～16:00	農園	農作業への親しみと収穫の喜びを体験するとともに、参加者同士の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら実施したいと考えております。		事業費　なし	継続
農	57	じゃがいも植え	2月下旬	1	30人程度	10:00～16:00	農園	農作業への親しみと喜びを体験するとともに、参加者同士の交流を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、一人ひとりの間隔を広くとるなど工夫をしながら実施したいと考えております。	種芋	・消耗品費8,000	継続